



2025年9月

【2025年度】卒業後の状況等に関するアンケート調査結果

調査の趣旨

- ・卒業生に対して、本学での学びを経て、どのような知識・能力を伸ばしたかを可視化する。
- ・カリキュラムや教育内容への満足度、卒業後に感じている本学に対する評価や卒業生自身の状況を把握する。
- ・卒業生の状況については、卒業生の就職先である病院・薬局・企業等に対して調査を実施。
- ・調査結果を集計・分析を行い、本学薬学部の教育改善につなげる。

実施期間

令和7年3月2日～令和7年7月31日

実施方法

卒業生及び卒業生の就職先に対して、Googleフォームを用いたオンラインアンケート調査を実施。

対象者

- ・本学薬学部の卒業生
- ・卒業生が勤務する病院・薬局・企業等の職員・社員

回答数

- ・卒業生153件
- ・企業71件

【福岡大学薬学部】学生の就職先へのアンケート調査（2025年）	
質問 番号	質問内容
1	回答者様の企業名などのご所属を教えてください。（〇〇薬局、〇〇製薬など）
2	貴社の職種に最も近いものを1つ選んでください。
3	本学（福岡大学薬学部）卒業生との関係について教えてください。
4	薬剤師としての心構え
5	患者・生活者本位の視点
6	コミュニケーション能力
7	チーム医療への参画
8	基礎的な科学力
9	薬物療法における実践的能力
10	地域の保健・医療における実践的能力
11	研究能力
12	自己研鑽
13	教育能力
14	本学の学生に望む「学生のうちに特に経験しておくべきこと」はどのようなものですか。当てはまるものを2つまで選択してください。（2つのうち1つ目を回答してください。）
15	14で「その他」と答えた方のみ、具体的に回答してください。
16	本学の学生に望む「学生のうちに特に経験しておくべきこと」はどのようなものですか。当てはまるものを2つまで選択してください。（2つのうち2つ目を回答してください。）
17	16で「その他」と答えた方のみ、具体的に回答してください。
【福岡大学薬学部卒業生対象】卒業後の状況等に関するアンケート調査（2025年）	
質問 番号	質問内容
1	回答者様の企業名などのご所属を教えてください。（〇〇薬局、〇〇製薬など）
2	貴社の職種に最も近いものを1つ選んでください。
3	あなたの年齢を選択してください。（2025年4月1日時点）
4	あなたが入学した入試区分を選択してください。
5	2で「その他」と答えた方のみ、入試区分（内容）を具体的にご回答ください。
6	あなたの卒業時期を選択してください。
7	あなたの薬剤師歴を選択してください。（2025年4月1日時点）
8	あなたの現在の雇用形態について当てはまるものを選択してください。
9	薬学部時代に履修した科目において、臨床現場で勤務するご自分にとって役に立ったと感じる科目は何でしょうか？2つ選んで下さい。（2つのうち1つ目を回答してください。）
10	薬学部時代に履修した科目において、臨床現場で勤務するご自分にとって役に立ったと感じる科目は何でしょうか？2つ選んで下さい。（2つのうち2つ目を回答してください。）
11	薬学部時代に履修した実習科目において、臨床現場で勤務するご自分にとって役に立ったと感じる実習科目は何でしょうか？2つ選んで下さい。（2つのうち1つ目を回答してください。）
12	薬学部時代に履修した実習科目において、臨床現場で勤務するご自分にとって役に立ったと感じる実習科目は何でしょうか？2つ選んで下さい。（2つのうち2つ目を回答してください。）
13	薬学部時代に履修した科目において、ご自分にとって意欲的に取り組んだ科目は何でしょうか？ 2つ選んで下さい。（2つのうち1つ目を回答してください。）
14	薬学部時代に履修した科目において、ご自分にとって意欲的に取り組んだ科目は何でしょうか？ 2つ選んで下さい。（2つのうち2つ目を回答してください。）
15	今後あなたが勉強したい、または、興味のある疾患は何でしょうか？ 2つ選んで下さい。（2つのうち1つ目を回答してください。）
16	13で「その他」と答えた方のみ、興味のある疾患を具体的にご回答ください。
17	今後あなたが勉強したい、または、興味のある疾患は何でしょうか？ 2つ選んで下さい。（2つのうち2つ目を回答してください。）
18	15で「その他」と答えた方のみ、興味のある疾患を具体的にご回答ください。
19	大学卒業後、ご自身の臨床経験を踏まえて、現在の6年制薬学教育で「不十分」と感じる専門知識は何でしょうか？（自由記述）
20	大学卒業後、ご自身の臨床経験を踏まえて、現在の6年制薬学教育で「不十分」と感じる能力は何ですか？（自由記述）
21	将来的に薬学部教育に協力する(実務実習での指導、薬学部講義の講師として等)意思はありますか？
22	その他、本学での学びについてご意見があればご回答ください。

[福岡大学薬学部卒業生対象] 卒業後の状況等に関するアンケート調査(2025年)

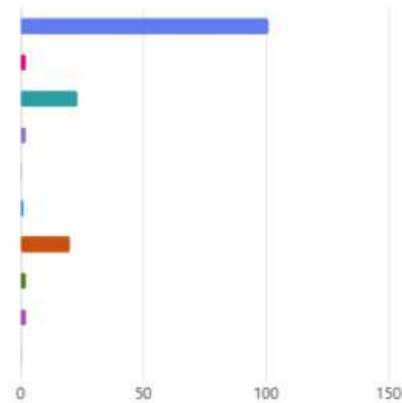
【福岡大学薬学部卒業生対象】 卒業後の状況等に関するアンケート調査(2025年)

1. 回答者様の企業名などのご所属を教えてください。(〇〇薬局、〇〇製薬など)

個人情報にかかわる内容のため、回答については未掲載。

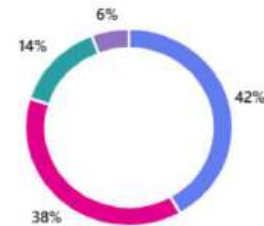
2. 貴社の職種に最も近いものを1つ選んでください。

保険薬局	101
医薬品販売業	2
病院・診療所（薬剤部・薬剤科）	23
病院・診療所（臨床・検査）	2
試験・研究機関	0
大学	1
大学病院（薬剤部）	20
行政	2
企業	2
その他	0



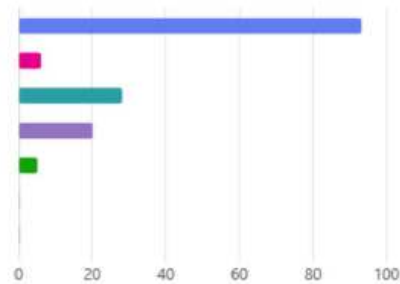
3. あなたの年齢を選択してください。（2025年4月1日時点）

20代	64
30代	58
40代	22
その他	9



4. あなたが入学した入試区分を選択してください。

一般入試	93
センター試験利用	6
推薦入試	28
指定校推薦入試	20
附属学校推薦入試	5
その他	0
不明・わからない	0

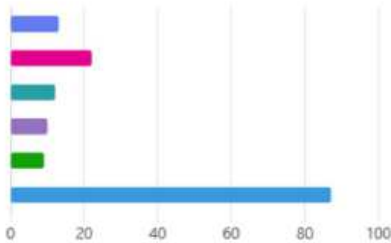


[福岡大学薬学部卒業生対象] 卒業後の状況等に関するアンケート調査(2025年)

5. 2で「その他」と答えた方のみ、入試区分（内容）を具体的にご回答ください。

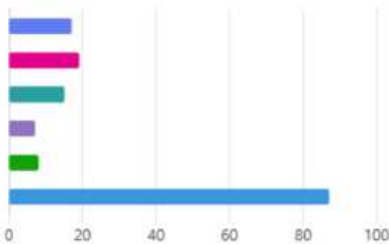
6. あなたの卒業時期を選択してください。

● 2024年9月または2025年3月	13
● 2023年9月または2024年3月	22
● 2022年9月または2023年3月	12
● 2021年9月または2022年3月	10
● 2020年9月または2021年3月	9
● それ以外	87



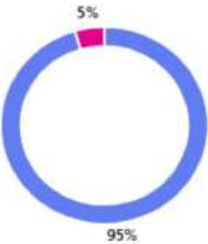
7. あなたの薬剤師歴を選択してください。（2025年4月1日時点）

● 1年未満	17
● 1年以上2年未満	19
● 2年以上3年未満	15
● 3年以上4年未満	7
● 4年以上5年未満	8
● 5年以上	87



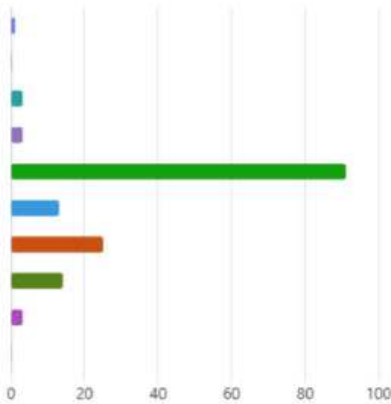
8. あなたの現在の雇用形態について当てはまるものを選択してください。

● 常勤	146
● 非常勤（期限付き採用）	7



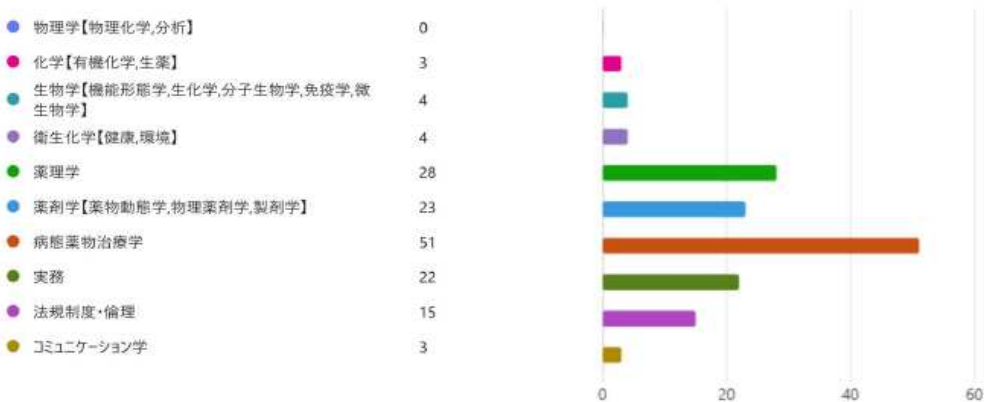
9. 薬学部時代に履修した科目において、臨床現場で勤務するご自分にとって役に立ったと感じる科目は何でしょうか？2つ選んで下さい。（2つのうち1つ目を回答してください。）

● 物理学【物理化学,分析】	1
● 化学【有機化学,生薬】	0
● 生物学【機能形態学,生化学,分子生物学,免疫学,微生物学】	3
● 衛生化学【健康,環境】	3
● 薬理学	91
● 薬剤学【薬物動態学,物理薬剤学,製剤学】	13
● 病態薬物治療学	25
● 実務	14
● 法規制度・倫理	3
● コミュニケーション学	0

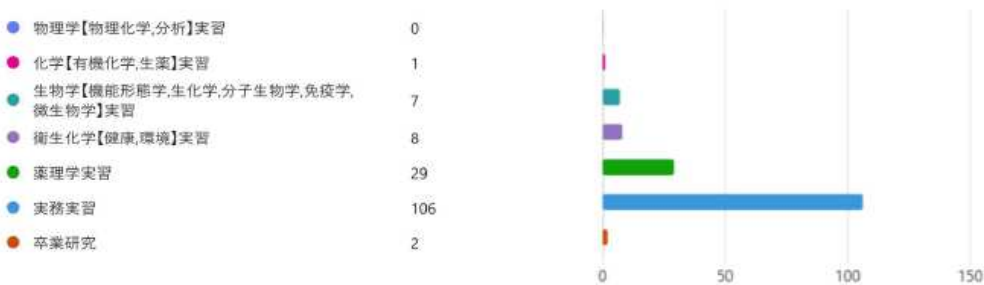


[福岡大学薬学部卒業生対象] 卒業後の状況等に関するアンケート調査(2025年)

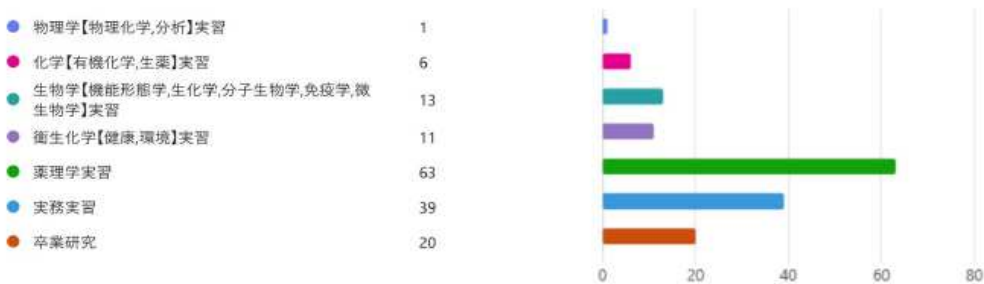
10. 薬学部時代に履修した科目において、臨床現場で勤務するご自分にとって役に立ったと感じる科目は何でしょうか？2つ選んで下さい。（2つのうち2つ目を回答してください。）



11. 薬学部時代に履修した実習科目において、臨床現場で勤務するご自分にとって役に立ったと感じる実習科目は何でしょうか？2つ選んで下さい。（2つのうち1つ目を回答してください。）



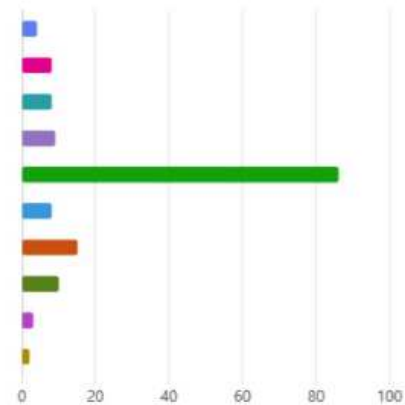
12. 薬学部時代に履修した実習科目において、臨床現場で勤務するご自分にとって役に立ったと感じる実習科目は何でしょうか？2つ選んで下さい。（2つのうち2つ目を回答してください。）



[福岡大学薬学部卒業生対象] 卒業後の状況等に関するアンケート調査(2025年)

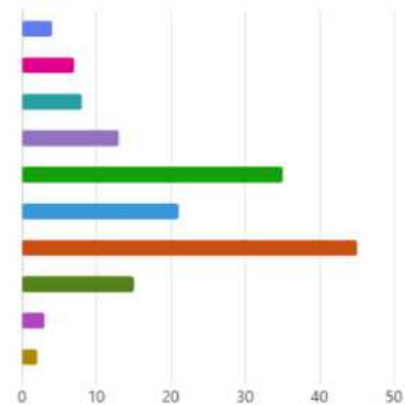
13. 薬学部時代に履修した科目において、ご自分にとって意欲的に取り組んだ科目は何でしょうか？ 2つ選んで下さい。（2つのうち1つ目を回答してください。）

● 物理学【物理化学,分析】	4
● 化学【有機化学,生薬】	8
● 生物学【機能形態学,生化学,分子生物学,免疫学,微生物学】	8
● 衛生化学【健康,環境】	9
● 薬理学	86
● 薬剤学【薬物動態学,物理薬剤学,製剤学】	8
● 病態薬物治療学	15
● 実務	10
● 法規制度・倫理	3
● コミュニケーション学	2



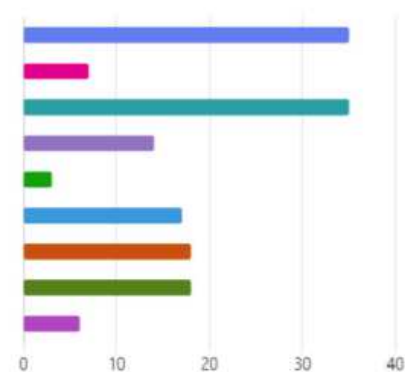
14. 薬学部時代に履修した科目において、ご自分にとって意欲的に取り組んだ科目は何でしょうか？ 2つ選んで下さい。（2つのうち2つ目を回答してください。）

● 物理学【物理化学,分析】	4
● 化学【有機化学,生薬】	7
● 生物学【機能形態学,生化学,分子生物学,免疫学,微生物学】	8
● 衛生化学【健康,環境】	13
● 薬理学	35
● 薬剤学【薬物動態学,物理薬剤学,製剤学】	21
● 病態薬物治療学	45
● 実務	15
● 法規制度・倫理	3
● コミュニケーション学	2



15. 今後あなたが勉強したい、または、興味のある疾患は何でしょうか？ 2つ選んで下さい。（2つのうち1つ目を回答してください。）

● がん	35
● 高血圧症	7
● 糖尿病	35
● 心疾患	14
● 脳血管障害	3
● 精神神経疾患	17
● 免疫・アレルギー疾患	18
● 感染症	18
● その他	6

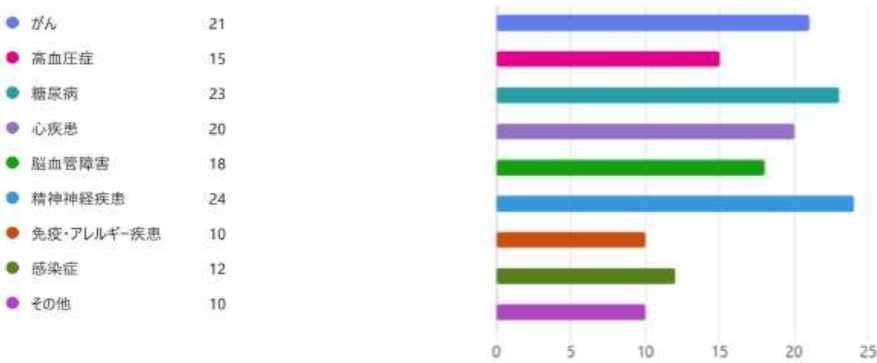


16. 13で「その他」と答えた方のみ、興味のある疾患を具体的に回答ください。

- ・ 小児
- ・ 腎臓
- ・ 特に自分の興味はなく必要に応じて必要な領域を学ぶ
- ・ 妊婦・授乳婦
- ・ 妊婦授乳婦関連
- ・ 婦人科疾患

[福岡大学薬学部卒業生対象] 卒業後の状況等に関するアンケート調査(2025年)

17. 今後あなたが勉強したい、または、興味のある疾患は何でしょうか？ 2つ選んで下さい。（2つのうち2つ目を回答してください。）



18. 15で「その他」と答えた方のみ、興味のある疾患を具体的にご回答ください。

- ・ CKDや腎臓に関する疾患
 - ・ 漢方
 - ・ 救急・集中治療
 - ・ 疾患ではないがオーバードーズについて
- ・ 小児腎臓疾患
 - ・ 腎疾患
 - ・ 腎臓病

【福岡大学薬学部卒業生対象】卒業後の状況等に関するアンケート調査(2025年)

19. 大学卒業後、ご自身の臨床経験を踏まえて、現在の6年制薬学教育で「不十分」と感じる専門知識は何でしょうか？（自由記述）

- ・ 国家試験対策は充分であると感じているが、今後必要とされる薬剤師像やキャリアプラン等の社会に出た後の話や、病院薬剤師の薬局薬剤師の違いなど仕事内容に関しても知る機会があると学生時代の学びがより有意義なものになると感じた。それと実際に臨床に出て働くと授業で習ったものとは乖離があるため、もう少し国試対策に加えて+αで臨床知識も得られると助かると思います。
- ・ 特にありません。薬剤師国家試験に合格する知識があるだけで十分です。より高度な知識は卒業後に身につけるものだと感じます。
- ・ 輸液の配合変化について、現場では取れるルートにも限りがあったり、教科書通りにはいなくて難しいと思っています。
- ・ 副作用に対する対応方法(副作用が出ても薬物等で対応しながら継続するべきか、代替え薬に切り替えるか等)
- ・ 統計解析に関する知識、小児・高齢者・妊婦などのスペシャルポピュレーションにおける薬物動態の知識
- ・ 4年制の卒業生です。コロナ状況下もあり、公衆衛生の知識不足を実感しました。
- ・ 保険や加算について。適応やガイドラインを踏まえた処方意図の読み取り方。
- ・ 主流となる薬物治療の知識（ガイドラインの知識）、他職種連携の知識
- ・ 調剤報酬の内訳（加算等を詳しく）、用法用量等の実務範囲
- ・ 薬物動態、腎機能、肝機能、CYP等々の実践的な知識
- ・ 「不十分」と感じる専門知識は特にありません。
- ・ 感染制御の知識、病態や生体の構造への深い理解
- ・ 各薬剤の粉碎、一包化後の安定性について
- ・ 処方箋の内容が適正か確認するための知識
- ・ 生理学、診断学、医療経済学（診療報酬）
- ・ 健康保険、公費負担医療制度について
- ・ 精神科分野の知識(薬剤の使い分け)
- ・ 病態全般、実務(用法用量)、OTC
- ・ 副作用の頻度、好発時期に関する知識
- ・ 妊婦授乳婦に使用できる薬剤の知識
- ・ 各薬剤の用法や用量に関する知識
- ・ 臨床現場に即した薬剤の使われ方
- ・ 調剤報酬の点数についての知識
- ・ 疑義照会の対象となる処方例
- ・ 社会的立場、法規制への理解
- ・ 授乳・妊娠患者に対する知識
- ・ 輸液管理、抗生剤、抗がん剤
- ・ 医薬品製造にまつわる法規
- ・ 併用禁忌・注意、相互作用
- ・ コミュニケーション能力
- ・ 禁忌や副作用等の代表例
- ・ 抗生物質の使い分けなど
- ・ 用法用量などの実務内容
- ・ 実践的な薬剤の使い方
- ・ 診療報酬に関する知識
- ・ 抗菌薬に関する知識
- ・ 処方箋に関する法規
- ・ 病態、副作用の知識
- ・ 法規やその成り立ち
- ・ 病態、感染、衛生
- ・ 保険調剤について
- ・ 画像診断の知識
- ・ 感染制御の知識
- ・ 実践的な知識。
- ・ 調剤報酬の勉強
- ・ 併用禁忌の知識
- ・ 保険関連の知識
- ・ 抗菌薬の知識
- ・ 保険について
- ・ 薬理学の実際
- ・ 循環器内科
- ・ 病態・診断
- ・ 病態の知識
- ・ 保険の知識
- ・ 特になし
- ・ 病態全般
- ・ 抗菌薬
- ・ 生物学
- ・ なし
- ・ 英語
- ・ 禁忌
- ・ 実務
- ・ 病態
- ・ 法規

[福岡大学薬学部卒業生対象] 卒業後の状況等に関するアンケート調査(2025年)

20. 大学卒業後、ご自身の臨床経験を踏まえて、現在の6年制薬学教育で「不十分」と感じる能力は何ですか？（自由記述）

- ・ 多職種との連携（他大学のように、様々な学部と連携した実習があるといいなと思います。）
- ・ 4年制の卒業生です。管理薬剤師としての、労務管理能力の低さに苦勞します。
- ・ 患者のみではなく、さまざまな相手に対するコミュニケーション能力
- ・ コミュニケーション力、プレゼン力、意見を提案する積極性
- ・ マスタを作成する際などのシステム系、研究の際の統計など
- ・ 薬剤師として社会貢献に対する考え方を柔軟に提供するべき
- ・ 多職種連携の実践力、緊急対応スキル、情報収集と判断力
- ・ 社会人になってからのキャリア形成を思考する能力。
- ・ 臨床現場での実践力、コミュニケーション能力
- ・ 「不十分」と感じる能力は特にありません。
- ・ 言葉遣いなどの社会人で使う敬語謙譲語能力
- ・ 麻薬の取り扱いなど法規に関する知識
- ・ コミュニケーション能力、判断能力
- ・ 他職種とのコミュニケーション能力
- ・ 英語でのコミュニケーション能力
- ・ 対面のコミュニケーション能力
- ・ 添付文書から臨床に応用する力
- ・ 年代が離れた人と会話する能力
- ・ 患者様の訴えに対する対応力
- ・ 問題発見能力、問題解決能力
- ・ 流通制限品目とその代替え案
- ・ コミュニケーション能力。
- ・ 臨床に即した問題解決能力
- ・ コミュニケーション能力
- ・ 臨機応変に対応する力
- ・ 英語論文を読む能力
- ・ 適応外処方への対応
- ・ 同効薬を比較する力
- ・ 臨床研究を行う能力
- ・ 病院での実習期間
- ・ 臨床的な薬の知識
- ・ 論文を読む能力
- ・ 自己解決能力
- ・ 実臨床の経験
- ・ 処方解析能力
- ・ 情報収集能力
- ・ 問題解決能力
- ・ 薬物動態学
- ・ 力価の計算
- ・ 特になし
- ・ なし
- ・ 接遇

21. 将来的に薬学部教育に協力する(実務実習での指導、薬学部講義の講師として等)意思はありますか？

● ある 77
● ない 76



【福岡大学薬学部卒業生対象】卒業後の状況等に関するアンケート調査(2025年)

22. その他、本学での学びについてご意見があればご回答ください。

- ・私は4年制卒業の為、今の6年制の卒業生の教育内容は大変うらやましく思います。
薬学部生だけでなく、最近の若者の傾向として、コミュニケーション能力の不足を感じます。新人を育てる立場としても、自分が患者として医療機関を受診する立場としても、若手スタッフとのやりとりで感じることは、寄り添った発言や、相手の言葉に隠れたニーズを拾う能力が、以前に比べて下手になっていると思います。様々なツールでコミュニケーションが取れる時代ですが、やはり医療は対面で接することが多い仕事ですから、同世代だけでなく、幅広くどの年齢の方とも接することができる人材を育てることが重要だと考えます。
- ・実務実習先は学生の進路に大きく影響を与えるイベントとなります。(私自身も実習先に恵まれており感謝してます)実習先の選定は受入先薬剤師会と大学との間で綿密な打ち合わせがあればより学生の学びの助けになると考えます。
- ・現在働いている環境では、病態薬理分野の知識を利用することが多いですが、患者さんに投薬をする上では、薬剤動態、衛生科学の知識を用いることがございます。6年間様々な教授の元で学ばせていただきありがとうございます。
- ・臨床業務だけでなく、製薬や行政業務に対する興味を伸ばしてあげて欲しいです。
幅広い視野を身に着けた方が、臨床でも、より活躍できる人材になるかと思います。
- ・薬剤師として一人の状況化においても、最大限の成果(結果、内容)を出すことを求められていることを理解して欲しい(そういう教育もお願いしたい)。
- ・病院・薬局薬剤師としての資質は非常に高いと思うが、企業の薬剤師として必要なものを学ぶ環境としては関東の薬学部等と比べて弱く感じた
- ・在学中は試験、国試でいっぱいだったと思います。もう少し将来をイメージしながら勉強できていればと思います。
- ・1年生の一般教養以外にも他学部の生徒と関わる機会を設けると、多角的な視点が磨かれるのではないのでしょうか。
- ・がん治療以外の疾患、薬剤に関する授業の割合を増やしていただきたいです。
- ・福岡大学に入る学生はコミュニケーション能力が優れているのだと感じた。
- ・福大薬学部で学んで、楽しく有意義な6年間が過ごせたと思っています
- ・学業に集中できる恵まれた環境で学ぶことができたと感じています。
- ・薬学部で学んだことが現在とても役立っています。感謝しています。
- ・薬理で先発名も覚えたことは社会人になってとても役に立ちました。
- ・福岡大学で大学生活を送ることが出来て良かったです。
- ・引き続きよろしくお願いいたします。
- ・6年間ありがとうございました。
- ・特になし
- ・なし

【就職先企業・施設対象】福岡大学薬学部卒業生に関するアンケート調査(2025年)

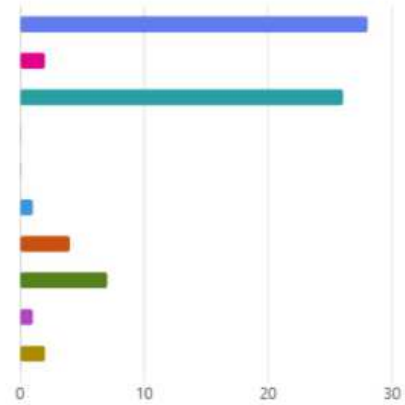
【就職先企業・施設対象】福岡大学薬学部卒業生に関するアンケート調査(2025年)

1. 回答者様の企業名などのご所属を教えてください。(〇〇薬局、〇〇製薬など)

個人情報にかかわる内容のため、回答については未掲載。

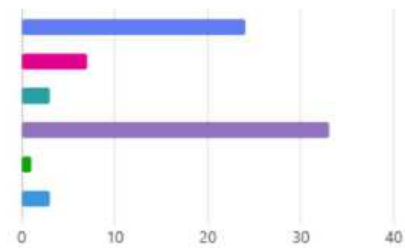
2. 貴社の職種に最も近いものを1つ選んでください。

● 保険薬局	28
● 医薬品販売業	2
● 病院・診療所（薬剤部・薬剤科）	26
● 病院・診療所（臨床・検査）	0
● 試験・研究機関	0
● 大学	1
● 大学病院（薬剤部）	4
● 行政	7
● 企業	1
● その他	2



3. 本学（福岡大学薬学部）卒業生との関係について教えてください。

● 上司と部下	24
● 先輩と後輩	7
● 同僚	3
● 人事担当者	33
● 社長等の役員	1
● その他	3



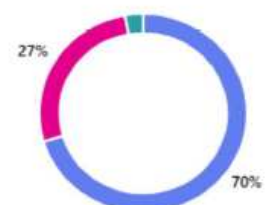
4. 薬剤師としての心構え

● そのとおり	48
● ややそのとおり	22
● どちらともいえない	1
● ややそのとおりではない	0
● そのとおりではない	0



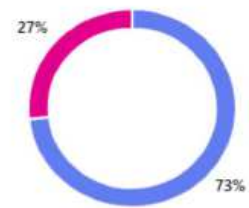
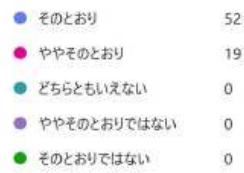
5. 患者・生活者本位の視点

● そのとおり	50
● ややそのとおり	19
● どちらともいえない	2
● ややそのとおりではない	0
● そのとおりではない	0

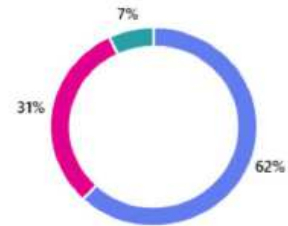
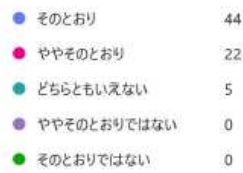


[就職先企業・施設対象] 福岡大学薬学部卒業生に関するアンケート調査(2025年)

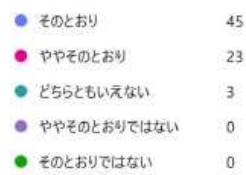
6. コミュニケーション能力



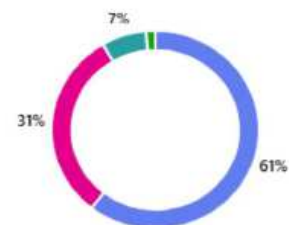
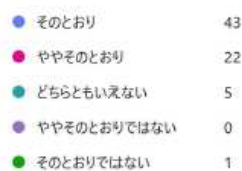
7. チーム医療への参画



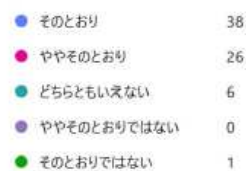
8. 基礎的な科学力



9. 薬物療法における実践的能力



10. 地域の保健・医療における実践的能力



[就職先企業・施設対象] 福岡大学薬学部卒業生に関するアンケート調査(2025年)

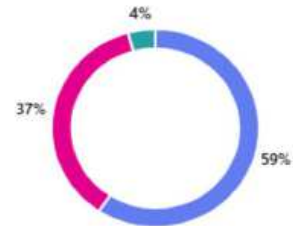
11. 研究能力

● そのとおり	24
● ややそのとおり	22
● どちらともいえない	25
● ややそのとおりではない	0
● そのとおりではない	0



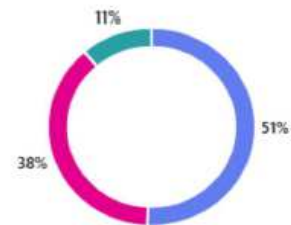
12. 自己研鑽

● そのとおり	42
● ややそのとおり	26
● どちらともいえない	3
● ややそのとおりではない	0
● そのとおりではない	0



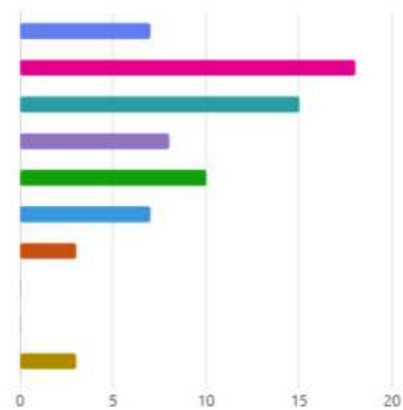
13. 教育能力

● そのとおり	36
● ややそのとおり	27
● どちらともいえない	8
● ややそのとおりではない	0
● そのとおりではない	0



14. 本学の学生に望む「学生のうちに特に経験しておくべきこと」はどのようなものですか。当てはまるものを2つまで選択してください。（2つのうち1つ目を回答してください。）

● 共通教育科目	7
● 専門科目	18
● 研究等の研究室活動	15
● 部活動・サークル活動	8
● アルバイト	10
● インターンシップ	7
● ボランティア	3
● 留学	0
● その他	0
● 特になし	3

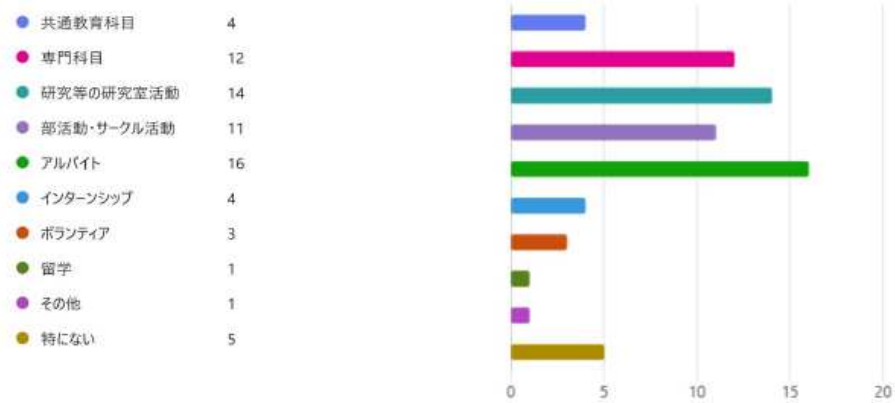


15. 14で「その他」と答えた方のみ、具体的に回答してください。

- ・ 今後選ばれる薬局・薬剤師になるためには専門的な知識が必要となるため。

[就職先企業・施設対象] 福岡大学薬学部卒業生に関するアンケート調査(2025年)

16. 本学の学生に望む「学生のうちに特に経験しておくべきこと」はどのようなものですか。当てはまるものを2つまで選択してください。（2つのうち2つ目を回答してください。）



17. 16で「その他」と答えた方のみ、具体的に回答してください。

- ・ 学生時代にしかできないことを学生のうちにやっておくことで社会に出たときのコミュニケーションなどで活かされるため。
- ・ 他者との関わり